

播州織のブランド力 向上に向けて

関西学院大学
都市研究会

目次

- 目標
- 課題と問題提起
- 原因
- 解決案
- 具体案
- まとめ

播州織のブランド力向上に向けて

勃興期

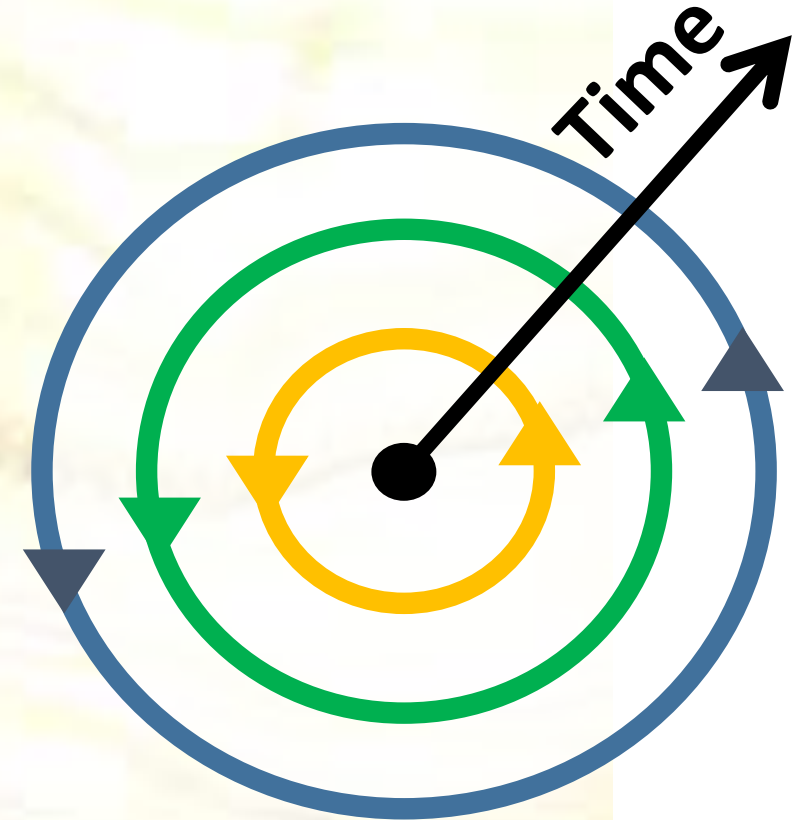
産地を変える起爆剤
= デザイナーを
西脇に呼び込む

挑戦期

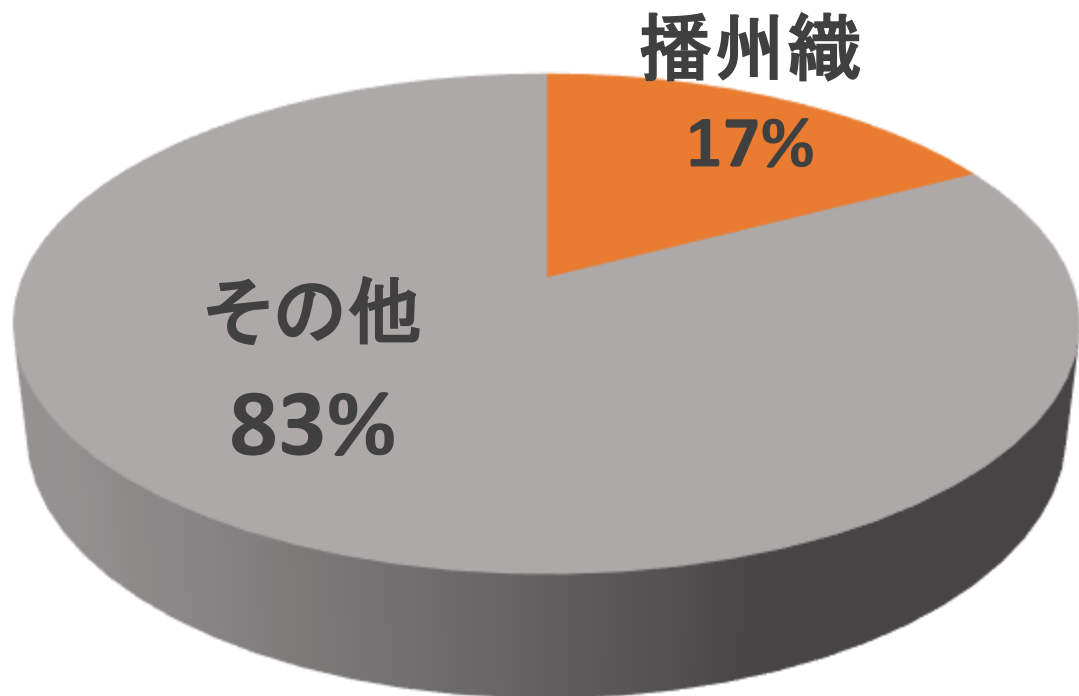
従来の生地作りに加え
“服作り”に挑戦

拡大期

播州織ブランドの認知拡大

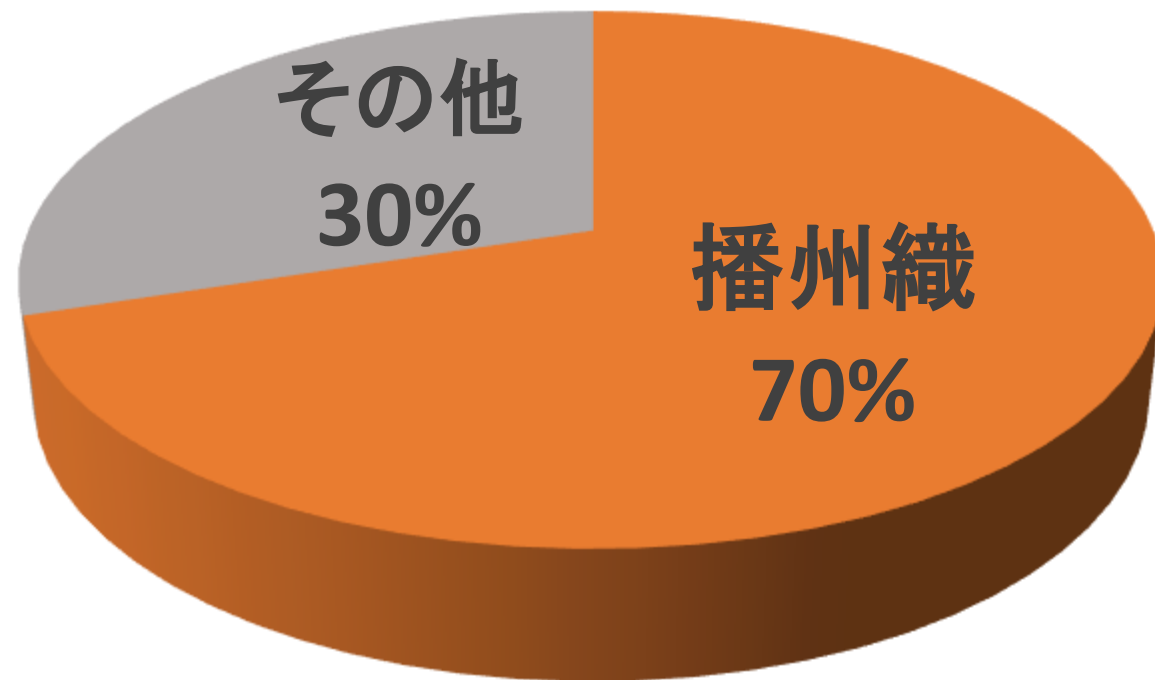


綿織物国内シェア



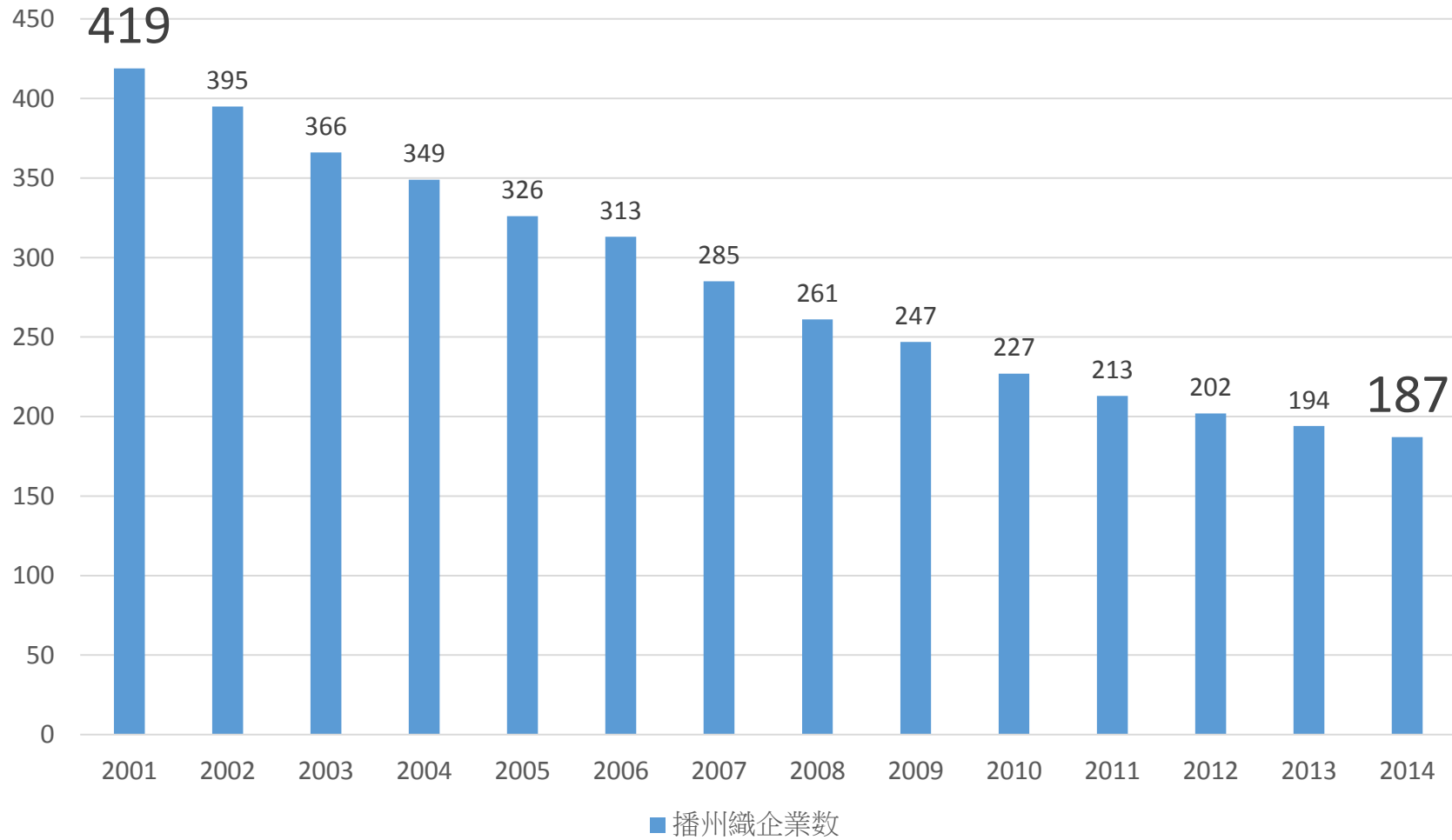
<http://www.banshu-ori.com/about/data.html>

先染綿織物国内シェア



<http://www.city.nishiwaki.lg.jp/kankotokusan/jibasangyo/bansyuori/1355896832921.html>

播州織企業数の変遷



播州織の衰退原因

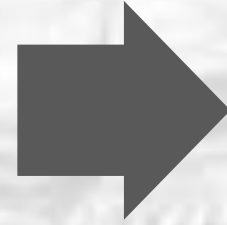
海外製の廉価な
生地が登場



播州織は高価で
売れ行きが鈍る



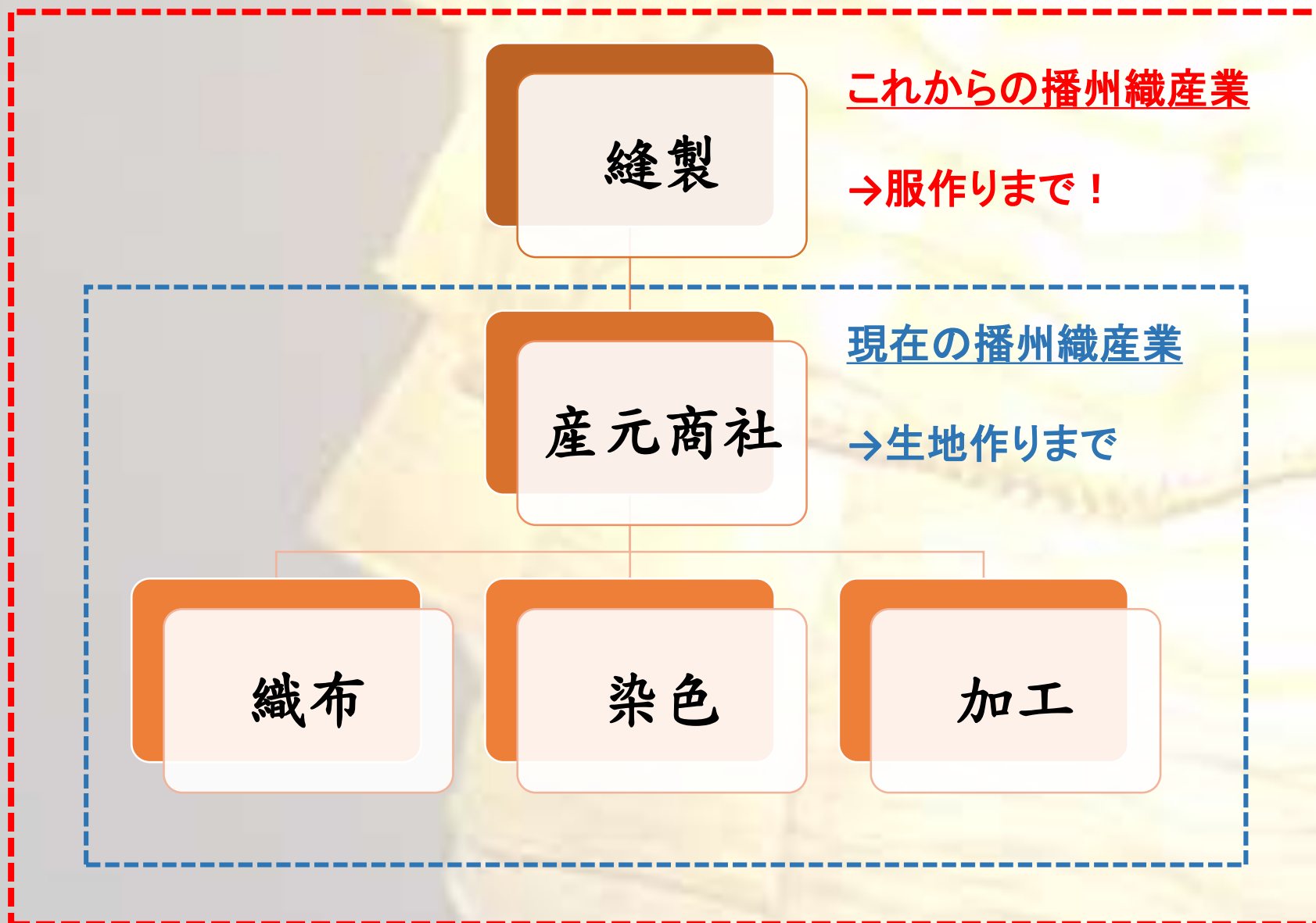
生地までしか作らないため
ブランドの認知が難しい



新しい経営方針への抵抗
保守的な経営

ブランド化すれば
いいのでは？

播州織産業の構造



播州織の衰退原因

生地
の登場

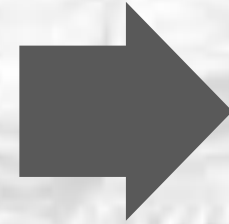
海外製
の廉価な



播州織は高価で
売れ行きが鈍る



生地までしか作らないため
ブランドの認知が難しい



新しい経営方針への抵抗
保守的な経営

ブランド化すれば
いいのでは？

服まで作ればいい
のでは？

播州織産業に投じる
起爆剤

= 若手服飾デザイナー

西脇ファッション都市構想

- 20人のファッションクリエイターの創造
- 「残糸」のブックオフ
- いとくず、繊維ゴミ等を活用したバイオ燃料
- 播州織のブランド化
- 播州織を生かした観光振興

今年度からの取り組み

ファッション関係の専門学校卒業生らを産地で受け入れ、
人件費や家賃として**15万円分**を補助する。

—西脇ファッション都市構想—

20人のファッションクリエイターの創造

“西脇ならではの” ～産地に織布・染色・加工・産元～

クリエイターの育成
後継者の育成

受け入れ体制の
整備
企業の支援

店舗・展示施設の
整備
縫製・工房施設の整備

勃興期

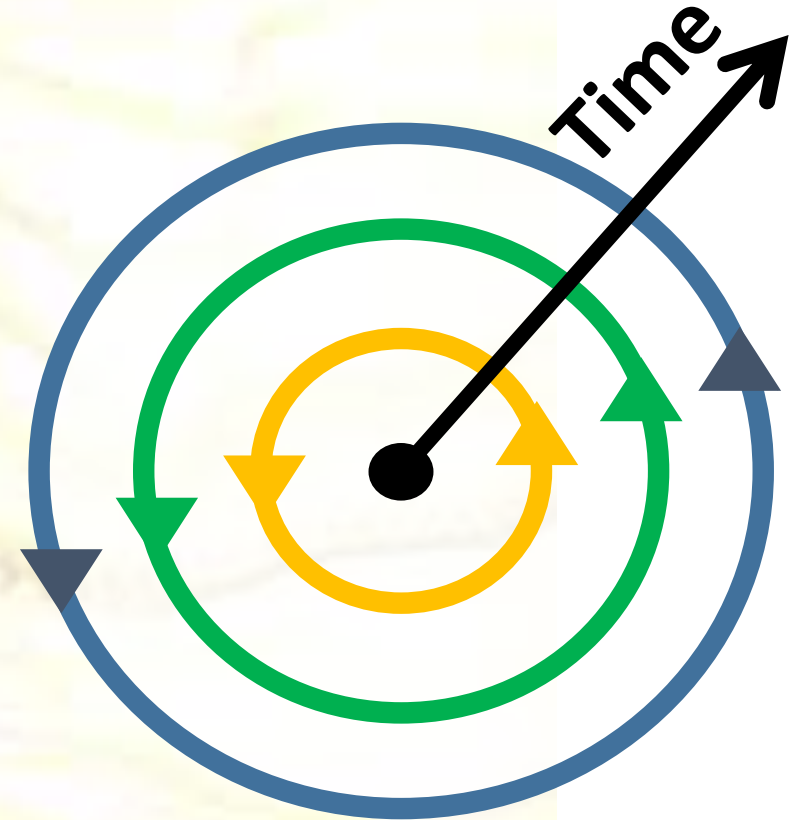
産地を変える起爆剤
= デザイナーを
西脇に呼び込む

挑戦期

従来の生地作りに加え
“服作り”に挑戦

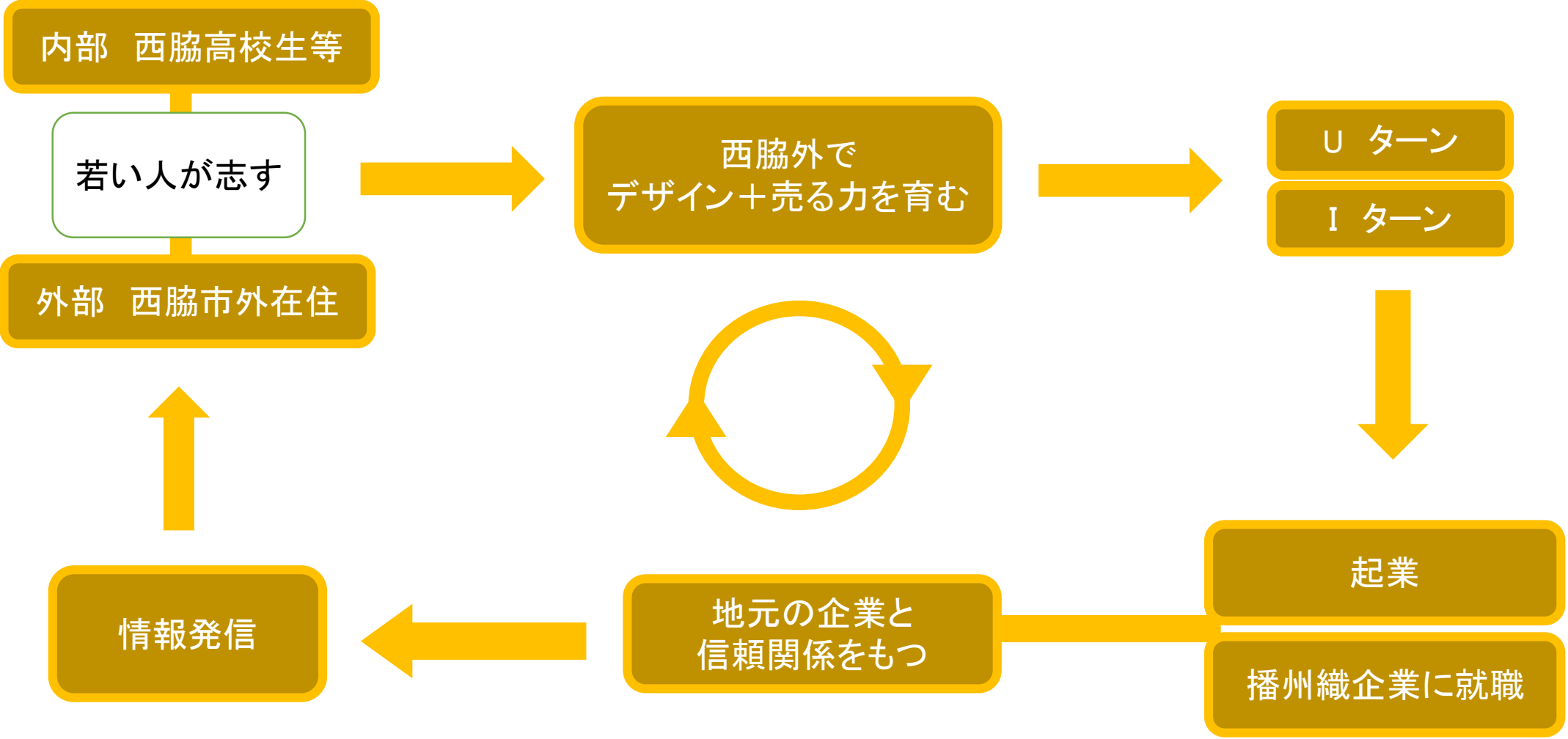
拡大期

播州織ブランドの認知拡大



勃興期

産地を変える起爆剤＝デザイナーを西脇に呼び込むためのサイクル

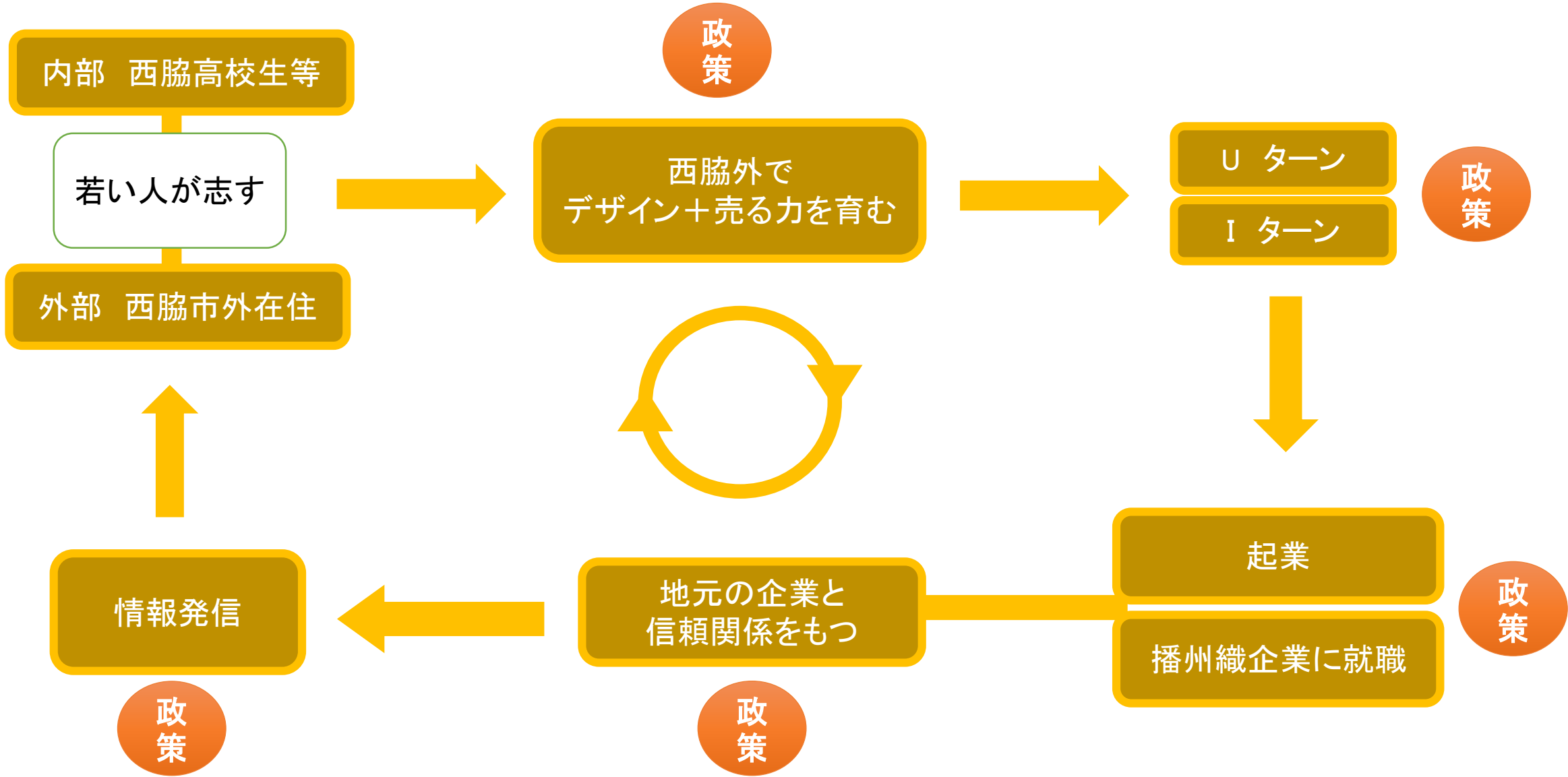




よろけ織

勃興期

産地を変える起爆剤＝デザイナーを西脇に呼び込むためのサイクル



西脇若手服飾デザイナー奨学金（インターン付）

- 対象者・・・西脇市民に関わらず、服飾デザインを志す学生誰でも！！
（定員は五名）

- 奨学金額・・・

- 一人につき40万円の貸与
但し、播州織産業に
3年以上従事した場合は返還を免除

＝将来的に西脇に貢献する方にのみ市の税金が使われる

- ただし、対象者は西脇市内にある商社、工場でのインターンに参加する。

類似した奨学金の取り組み①

2015年(平成27年) 10月18日 日曜日 第4897号(日刊)

朝日新聞

10月18日 日曜日

経済6面
国際7面
読書15-18面/教育23面
スポーツ24-27面
漫画時評28面
地域32面/科学の扉35面
文化の扉36面
小説37面/くらしの扉37面
TVラジオ28,29,40面

朝日新聞大阪本社
〒524-0011 大阪市北区中之島2-3-13
TEL 06-6211-0111 www.asahi.com

地方離れ 卒業時に

地方を離れ、都会に向かう人の流れは、高校や大学の卒業時にピークを迎える。進学や就職が原因だ。総務省統計局の住民基本台帳人口移動報告(2014年)によると、地方圏(東京など3大都市圏を除く36道県)では、転出者が転入者を9万8883人上回った。年代別で10代後半と20代前半で計9万4374人とほとんどを占める。グラフ。流出先の大半は東京圏だ。

地方からの人口転出は景気回復時に増えている。最初で最大の山は、高度成長期で、第2の山はバブル経済期。今は3度目の増加期に当たる。政府のまち・ひと・しごと創生本部は昨年、20年までに東京一極集中を止めるとの目標を掲げたが、「東京五輪もあり、一極集中はさらに拡大していく可能性がある」との厳しい見通しを示している。

若者流出対策 19県が導入・検討

地元で就職 奨学金減免

地元で就職した学生は奨学金の返還を免除し、若者の流出に悩む県が導入を検討する動きが広がっている。朝日新聞が取材した19県は、香川、福井、山梨、鳥取、山口、鹿児島、4県が導入したほか、13県が検討中だ。

「地元で就職した学生は奨学金の返還を免除し、若者の流出に悩む県が導入を検討する動きが広がっている。朝日新聞が取材した19県は、香川、福井、山梨、鳥取、山口、鹿児島、4県が導入したほか、13県が検討中だ。」

福井は香川より1年早い11年度から、奨学金返還の支援に乗り出した。ただ、これらは国や県立大学が対象で、私立大学を支援し、県内の製造業などで7年間働いた場合、全額返還を免除する。これまで119人に貸付し、終了した74人のうち約人が県内に就職したという。

香川は今年度から、県内での就職した学生は奨学金の返還を免除する。これまで119人に貸付し、終了した74人のうち約人が県内に就職したという。

地方圏からの年代別転出超過
総務省統計局住民基本台帳人口移動報告(2014年)より

「地元で就職した学生は奨学金の返還を免除し、若者の流出に悩む県が導入を検討する動きが広がっている。朝日新聞が取材した19県は、香川、福井、山梨、鳥取、山口、鹿児島、4県が導入したほか、13県が検討中だ。」

福井は香川より1年早い11年度から、奨学金返還の支援に乗り出した。ただ、これらは国や県立大学が対象で、私立大学を支援し、県内の製造業などで7年間働いた場合、全額返還を免除する。これまで119人に貸付し、終了した74人のうち約人が県内に就職したという。

香川は今年度から、県内での就職した学生は奨学金の返還を免除する。これまで119人に貸付し、終了した74人のうち約人が県内に就職したという。

朝日新聞 10月18日(日)
朝刊一面

類似した奨学金の取り組み②

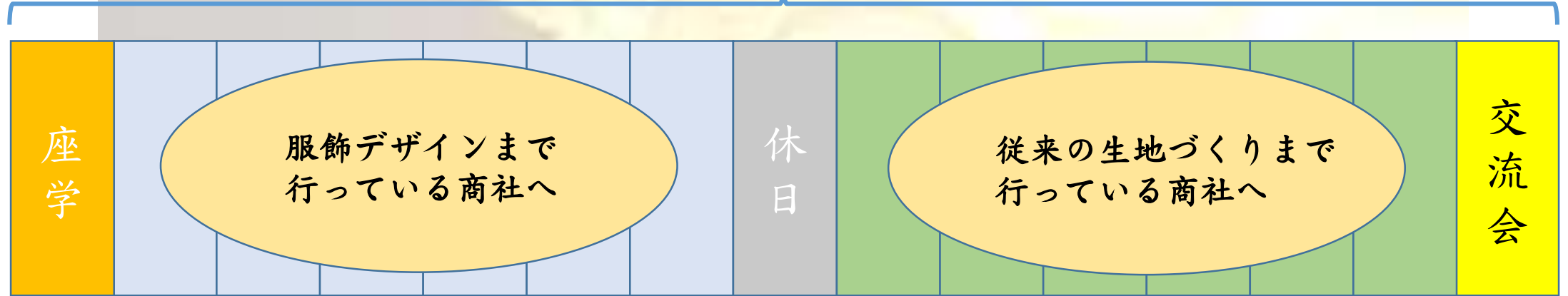
鹿児島県南九州市 仏壇産業後継者育成制度

対象：市内に居住（技術習得のため市外で研修する者も含む）する
40歳未満の者

内容：期間3年間 月額5万円 の貸与
但し、貸与終了後、市の仏壇産業に
5年以上従事した場合は返還を免除



15days



DAY2~DAY7
インターナー一巡目

DAY9~DAY14
インターナー二巡目

- 人数
 - 5人程度
- 費用
 - 食費, 宿泊費等含め10万円ほどを予定。(奨学金額に含まれる)

服飾インターン

S製織株式会社の場合

商社
(S製織)

「産地でいかに
服を売るか」を
実践を通して
考える

服の販売戦略
会議に参加

パンフレットの
作成

Etc..

工場

染色 製織 加工

工場との
信頼関係の
築き方を学ぶ

毎日伺って
お手伝い
例) 糸掃除

生地インターン

0株式会社の場合

商社

(0株式)

デザイン会議
に参加

商談に
立ち会う

Etc...

生地づくりを
知る

企業との
繋がりづくり

工場

製織体験

染色 製織 加工

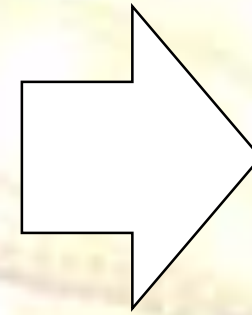
交流会

同期

OB・OG

インターン先の企業

その他の播州織企業



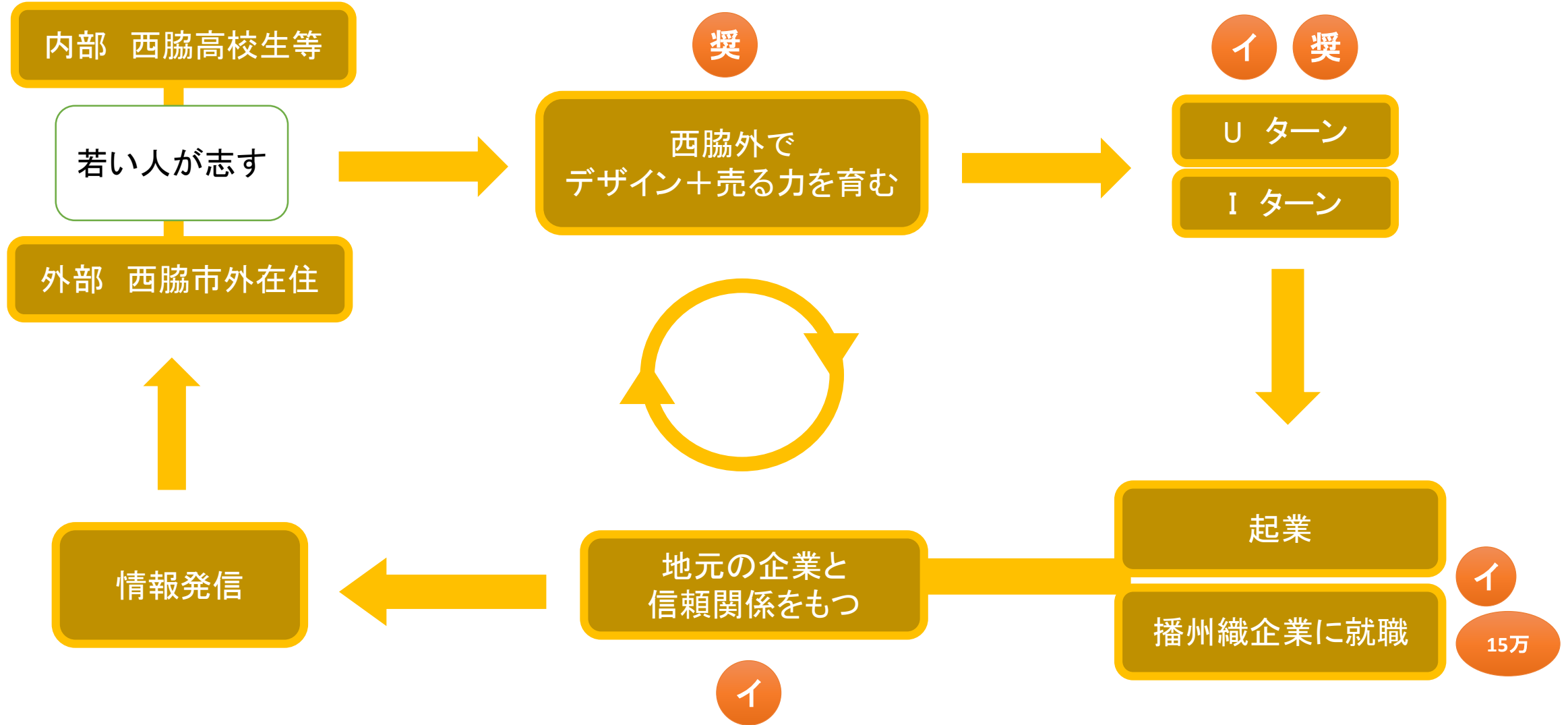
インターン生の
縦の繋がりをつ
くる

様々な企業との
繋がりを作る

毎年行うことで、繋がりを強くしていく

勃興期

産地を変える起爆剤＝デザイナーを西脇に呼び込むためのサイクル



播州織のブランド力向上に向けて

勃興期

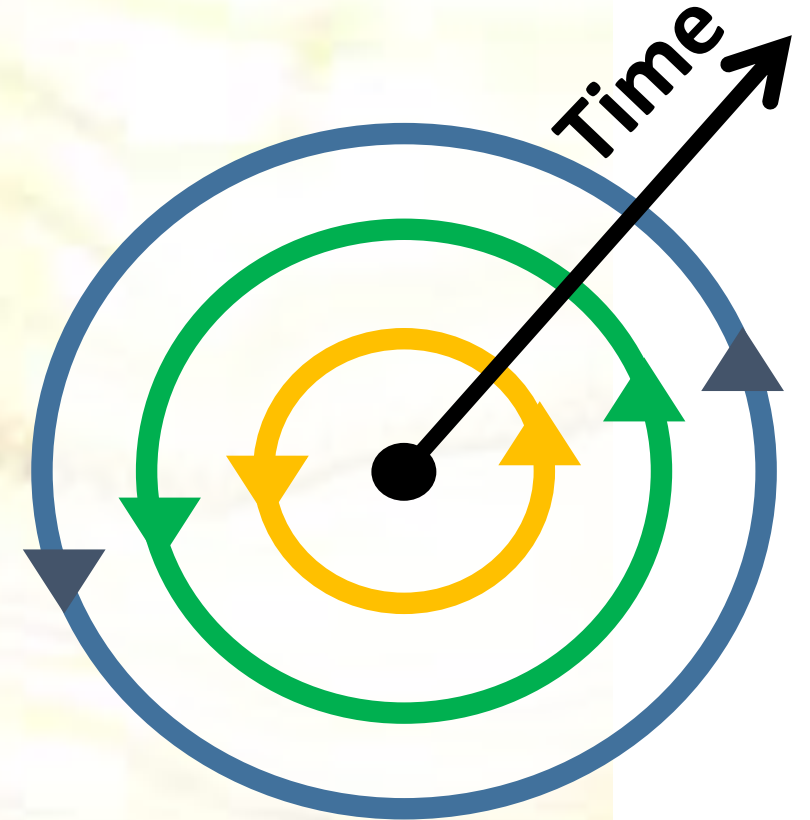
産地を変える起爆剤
=デザイナーを
西脇に呼び込む


挑戦期

従来の生地作りに加え
“服作り”に挑戦

拡大期

播州織ブランドの認知拡大





関西学院大学
都市研究会